

ダブル・ディグリー・プログラムでの留学を目指す皆様へ

日本精工株式会社(以下、NSK)は、2017年4月に 創立100年を記念して次世代人材育成の支援のためNSK奨学財団(以下、当財団)を設立しました。日本のリーダーシップが今後ますます求められる状況の中、様々な分野において国際舞台で活躍し、世界に貢献するという強い意思を持った次世代リーダーとなる若者を支援するため、特に優秀なダブル・ディグリー・プログラム(以下、DDP)[※]での留学をされる方に、返済の必要のない給付型奨学金を提供いたします。

※DDP:複数の提携する大学間で開設された同じ学位レベルの共同プログラムを修了した際に、各大学がそれぞれの学位を付与する制度。

1. 支援内容

奨学金として、以下を給付します。

- ・生活滞在費として月額20万円^(*)
- ・留学先大学納付金の内、授業料等を年額800万円以内^(*)

DDPでの留学で、留学先大学の授業料等が免除される場合、留学元大学への納付金
が支援対象となります。

- ・DDPであらかじめ規定された回数の渡航費

(*): 数字は2024年度実績。

2. 給付期間

DDPであらかじめ既定された、留学先大学に修学するために海外に滞在している期間。

3. 募集の方法

当財団は、当財団の指定する大学(推薦依頼大学)に、奨学生候補者の募集と推薦を依頼し、推薦を受け付けます。必ずご自身の在学される推薦依頼大学を通じて応募して下さい。

4. 応募資格について

次に掲げる要件をすべて満たす方とします。

- ・学業人物優秀、心身健康、真に経済的援助の必要な方
- ・応募時に推薦依頼大学に在籍する方
- ・応募時に日本国籍を有する方
- ・応募時に35歳未満の方
- ・DDP留学により修士以上の学位取得を目的とする方
- ・他の奨学金を併用して受けない方

5. 選考、採用について

推薦依頼大学からの推薦に基づいて、当財団による面接を実施し、当財団奨学生としての採用内定を決めます。

留学先の合格証明又は入学許可証等の確認を持って採用決定とします。

6. その他

当財団奨学生には、そのDDPによる修学期間の間、学業成績および生活状況の報告をしていただきます。また、当財団の主催する行事への参加など 財団からの各種要請について、勉学に支障の無い限り、参加・協力していただきます。

詳しくは、貴学の奨学金担当窓口にお問い合わせください。

<日本精工について>

日本精工株式会社(以下、NSK)は、1916年に日本で最初のベアリングメーカーとして創立されて以来、工作機械などに使われるボールねじなどの精機製品、ステアリングをはじめとする自動車分部品など、多くの革新的な製品を生み出してきました。

また、1960年代から海外進出を始め、世界の産業の発展を支えてきました。現在では、**世界31ヶ国に工場や販売拠点、技術拠点など200以上の拠点を展開し、売上高約7,890億円の内の66%が海外での売上です。**

NSKのベアリングは、自動車、家電、インフラ設備など幅広い機械に組み込まれ、製品の信頼性や効率向上、高機能化で産業の発展と環境保全に貢献しています。この他、ボールねじ、メカトロニクス製品においても世界有数の地位を確立しており、モノづくりに関しては総合力を発揮しています。

<NSK奨学財団について>

NSKは、企業理念の精神(円滑で安全な社会への貢献、地球環境の保全、グローバルな活動による世界の人々との結びつきの強化)や、2016年に創立100周年を迎えるにあたり策定したNSKビジョン2026に掲げる「あたらしい動きをつくり出し、お客様や社会により一層高い価値を提供し続けたい」という想いを基に、「一般財団法人NSK奨学財団」を設立しました。当財団は、紛争や飢餓、気候変動対策や自然保護など、世界を取り巻くさまざまな課題の解決に資する高度な次世代人材の育成を支援することを目的としたものです。